



きものを一度着たら お手入れしてから収納

◎きものは繊細な素材です

伝統的な着物の素材は絹織物で、特殊な技術による織構造や染色が施されています。

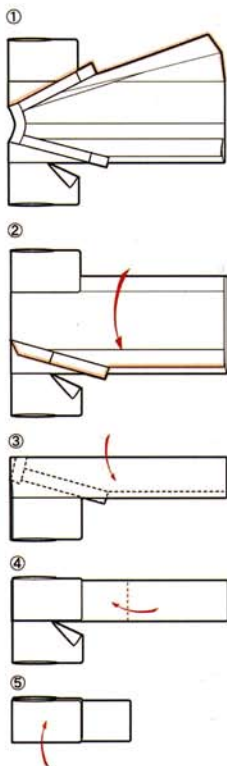
汚れやシミが付いてしまったら、プロの技術でお手入れしましょう。

◎泥跳ねや飲食物が付いていませんか？

新年会や成人式などには、宴席がつきものです。きものを着て、手を伸ばす時は、お醤油や料理に触れないように袂（たもと）に手を添えるなどの所作で飲食物の付着を防ぎましょう。道が濡れている時は、襟を引き上げて内股で歩きましょう。

袖を通した大切なきものは、必ずお手入れしてから収納しましょう。

きもののたたみ方



まごころクリーニング
ホームドライ



品質情報研究所